八尾市時報
発行所　大阪府八尾市役所
発行兼編輯人　富田八郎
（毎月2回5日20発行）
定價一部五円

橋本、村井両氏當選

教委は原谷氏最高

市議補欠選挙　教育委員選挙　終る

大阪府教育委員、八尾市議補欠選挙は、去る十日市内各二十四投票區に別れそれぞれ投票を行ったのであるが、投票率は別掲の如く五割一分という成績であった。

この原因は色々あげられるが、當日が參議員選挙の場合と違って平日であったこと、教育委員というものが一般によく徹底しなかったこと、又市議選挙が欠員補充であったこと等が當日の雨天で有權者の出足をにぶらせたのではないかと選管では見ている

開票は翌十一日早朝八時半から八尾小学校講堂で行はれ、午後三時半終了、教委は原谷、石川、山本の順で、市議は欠員二名に対し立候補九名という激戰の末、橋本、村井両氏が当選、立候補者中の紅一点たる筒井春江氏は四十票の差で破れた

各候補の得票数は左の通り

當選者

二九六三票　橋本德松氏（五六）―新―　住所　木戸三七二　党派　自由党　職業　製粉業

二九一三票　村井篤三氏（五二）―新―　住所　鴻井二三一　党派　自由党　職業　物品販賣業

次点

二八七三票　筒井春江氏（無）
二三二〇票　増田良三氏（自）
二二八五票　住吉一男氏（社）
一四七一票　横塚識磯氏（無）
一三二一票　国尾一嘉氏（無）
八八一票　藤森忠二氏（共）
四五九票　中西久夫氏（無）

なお、投票総数は一八、五八九票（有權者総数三六、四五八人）であり教委選挙は市議補選と同時に行はれたため府下衛星都市では二番という好成績であったが、無効投票二六九二票のうち間違って市議候補の名を書いたものが一六七二票、市議補欠の無効投票は一一九二票であった。

市會活動

△11月7日
警察水道委員会

△11月13日
厚生委員会―九時より左の議案審議
1、保育所建設地の件
2、復興生業資金の件
3、災害復旧用予算の件
4、青少年保護分担金の件

商工委員会―午後一時より左の議案審議
1、統制外砂糖配給の件
2、冬期燃料対策の件
3、ジ台風復旧用瓦の件
4、國勢調査の件
5、互助会資金につき東京都陳情報告

△11月14日
建設委員会―午後一時より左の議案審議
1、西郷冠童公園敷地寄附收受の件
2、契約條例の件
3、市屠畜調度品の件
4、青物市場前工事施行の件
5、市屠畜暗渠の件
6、市消防隊望楼竪工検査の件

尚市会議員の定数三十六名のところ二名欠員中であったが去る十日補欠選挙の結果左の両氏が当選し定数に達した
橋本德松、村井篤三

八尾市の人口

六六、六九四人

世帯數は一四、七九六戸

商工課では、去る十月一日現在で行われた国勢調査の結果を次の如く発表した

これによると当市の人口は六万六千六百九十四人で、男女別に分けると別掲の如くなり、常住人口を昭和二十三年八月一日の調査と比べると二千七百五十九人（四割三分）の増加となっている。

尚府の人口は三百八十五万五千八百五十七人で、当市は府下衛星都市で第七番目、各都市別男女別人口及昭和二十三年度常住人口調査との増加率は別表の通りである。

地區別投票率一覧表

投票区	性別	有權者総数	投票者数	投票率	参議院投票率
1	男	118	111	0.94	0.98
	女	148	138	0.94	0.95
	計	266	249	0.94	0.97
2	男	706	411	0.58	0.83
	女	796	516	0.66	0.81
	計	1.502	927	0.62	0.83
3	男	.854	492	0.58	0.71
	女	972	567	0.58	0.74
	計	1.826	1.059	0.58	0.72
4	男	695	381	0.56	0.80
	女	712	412	0.58	0.70
	計	1.407	793	0.56	0.77
5	男	531	265	0.50	0.70
	女	614	339	0.55	0.75
	計	1.145	604	0.53	0.72
6	男	969	499	0.51	0.81
	女	1.035	567	0.54	0.76
	計	2.004	1.066	0.53	0.78
7	男	1.302	695	0.53	0.77
	女	1.488	785	0.53	0.73
	計	2.790	1.480	0.53	0.75
8	男	751	460	0.61	0.76
	女	806	516	0.64	0.70
	計	1.557	976	0.63	0.72
9	男	1.071	479	0.45	0.76
	女	1.184	574	0.48	0.75
	計	2.255	1.053	0.47	0.76
10	男	535	319	0.53	0.76
	女	714	379	0.53	0.69
	計	1.299	698	0.54	0.73
11	男	749	423	0.56	0.77
	女	894	462	0.52	0.69
	計	1.643	885	0.54	0.73
12	男	1.347	786	0.58	0.76
	女	1.607	790	0.49	0.61
	計	2.954	1.576	0.53	0.67
13	男	540	264	0.50	0.79
	女	650	307	0.47	0.71
	計	1.190	571	0.48	0.7[illegible]
14	男	481	252	0.52	0.80
	女	570	246	0.43	0.67
	計	1.051	498	0.47	0.74
15	男	867	268	0.31	0.78
	女	1.039	378	0.36	0.80
	計	1.906	646	0.34	0.75
16	男	670	272	0.41	0.81
	女	756	271	0.36	0.69
	計	1.426	543	0.38	0.75
17	男	505	264	0.52	0.71
	女	546	237	0.43	0.56
	計	1.051	501	0.48	0.64
18	男	770	293	0.38	0.75
	女	897	332	0.37	0.68
	計	1.667	625	0.37	0.71
19	男	450	240	0.53	0.84
	女	523	306	0.5[illegible]	0.83
	計	973	546	0.56	0.83
20	男	760	296	0.39	0.78
	女	861	427	0.50	0.72
	計	1.621	723	0.45	0.75
21	男	904	557	0.62	0.80
	女	1.004	671	0.67	0.75
	計	1.908	1.228	0 64	0.77
22	男	512	205	0.40	0.72
	女	601	287	0.48	0.72
	計	1.113	492	0.44	0.73
23	男	459	226	0.46	0.90
	女	511	172	0.34	0.56
	計	970	398	0.41	0.72
24	男	425	204	0.46	0.82
	女	509	248	0.47	0.75
	計	934	452	0.46	0.78
総計	男	17.023	8.662	0.51	0.79
	女	19.435	9.927	0.51	0.72
	計	36.458	18.589	0.51	0.75

論壇

八尾市建設の基盤

日毎に完成に近づく市廳舎や病院の好成績又は水道の全市敷設など八尾市の建設は着々とその成果をあげ、又学校の修理、改築の計画も実行に移されている。

しかし、これ等の計画もその進路をはばむ暗礁が大きく我々の前に横たわってきた。即ちそれは市財政の不安定である。

現在の市政運営の基礎である財政はこれまで平衡交付金とか或は起債等による前借りで市政を賄ってきたような状態であって、市民の方々による税金は実に僅かであった。加えて今日になり今まで当市の受領した平衡交付金を全額返済せよとの命令で市としては現在の事業をこのまま続行するには到底不可能な状態に負いこまれて、云わば最後のドタン場に直面してきた。

市では去る十七日から別記のように市長を陣頭に徴税対策本部を設置し全職員が五班に分れ徴税に乗り出す事になり、一方市では不要不急の事業はこの際一時中止したり、或は用品の徹底的な節約を行いこの危機を乗りきる爲の体制をとっている。

八尾市が発足して一、二年は色々の曲折を経ながらも、無事に終った。しかしドッジプランを基調とした税制改革により非常な困難性を増すと同時に、市の建設面の進行に伴う支出面の増大には第三年目の本年こそ、市としての最大の難局である。

然し、又一面この年は八尾市の希望としての年でもあり、現在の建設が一段落すれば市民病院、水道等は自ら市民の幸福と利便を増すと共に、採算上よりも有利な運営が出來ることになる。お隣りの布施市が十五年にあげた事をわずか二、三年でやりあげる事は到底無理な事であるが、少くともその半分の期間に何等かの実績をあげるよう努力する事は、苦しいことに違いないが、やりがいのある事であり又希望にもえる事である。

この際市民の一人々々がこの八尾市を愛される眞剣を発揮されて、この財政上の危機を乗りきる爲にも市税の完納に御協力下さるよう御願い致したいと思います。市の施策がどこに重点をおいているか、十分御承知下さってこの市がすくすくと成長し、ピチピチとした活氣のあふれた都市、健康にして文化の香りの高い都市に一日も早くなりたいものである。

正直者が馬鹿を見るというような事はなく、眞に明るい八尾市の建設には皆さまの物心両面の御協力なくては到底出來ないことである。市長以下全員、非常な決心をもってこの難局を乗りきる覚悟であり、この際皆さまの心の底にとびこんで、その協力を重ねて御願い致します。（富田）

地區別集計表　昭25.10.1現在

地区	男	女	計	世帯数
八尾	12.167	13.178	25.345	5.647
龍華	10.520	10.791	21.311	4.849
久宝寺	4.892	5.191	10.083	2.267
大正	3.018	3.638	6.656	1.317
西郡	1.572	1.727	3.299	716
計	32.169 (30.918)	34.525 (33.017)	66.694 (63.935)	14.796 (14.767)

但しカッコ内は昭和二十三年八月一日調査

外國人國籍別人員

十月三十日現在

朝鮮人	813
韓国人	978
中国人	14
台湾人	21
英国人	4
カナダ	1
ペルー	5
計	1836

去る三日の文化の日に龍華小学校に於て今年度優良教員として左の四氏が表彰された
八尾中学校長　黒田　譲氏
用和小教諭　小田　浩之氏
八尾小教諭　山田　ムメ氏
大正小教諭　松本　鵬生氏
（寫眞は右より松本、小田、黒田、山田先生）

府では稲垣校長が

同じく三日の文化の日、大手前会館で当市龍華小学校長稲垣惠俊氏は大阪府より教育功労者として表彰された

八尾驛に快速車停る

但し十二月一日より　関西線

既報の通り新興八尾市として、かねて市民の交通至便と当市発展のため関西線に急行準急停車及び列車増発を関係方面に請願していたのであるが去る十七日の会議で「なお、これにより上下各七本の快急行、準急停車は八尾駅の乗客実績を調査して一應將來の問題として残し、その代り現在八尾駅通過の快速列車を十二月一日から停車する」との快報を得た

市民各位におかれても、大いに利用されて將來の宿題たる急行、準急停車の実績を挙げるべく御協力いただくよう御願いします

近鐵バスも間隔二十五分に短縮される事になった

昭和25年大阪府国勢調査概数

市別	總数	男	女	増加率
大阪	1956139	975603	980536	15.7%
堺	213688	107117	106571	7.5
岸和田	98821	46611	52210	5.3
豊中	86203	42119	44084	8.2
布施	150129	73939	76190	6.8
池田	45177	22012	23165	3.0
吹田	78406	39139	39267	5.0
泉大津	33341	15828	17513	6.0
高槻	43324	21528	21796	1.4
貝塚	53586	22690	30896	8.1
牟口	57974	28356	29618	6.5
枚方	43970	21405	22565	3.6
茨木	34821	17120	17701	1.7
八尾	**66694**	**32169**	**34525**	**4.3**
泉佐野	32153	15471	11182	3.1
富田林	30366	14700	15666	0.9

愛の運動週間

家族慰安演藝大会や

児童作文も募集中

引揚者、未復員留守宅家族の方々に対する愛の運動強調週間は、去る十五日より初まり全国的な運動に発展諸種の行事が行はれているが、大阪府ではこれが最終日たる二十四日午前十時より大手前会館（市電天満橋下車）で漫才、浪曲映画等留守家族慰安演芸大会が開かれる事になっている。

尚その実踐運動の一つとして目下府下学童の慰文作文を募集中で、優秀、佳作品には賞状、賞品が贈呈される事になり児童の多数應募を待っている。要領は左の通り

（一）内容一、長期に亘り海外に抑留されている同胞の引揚促進を訴えたもの
二、肉親を待ち佗びて憂愁悶々の留守家族を慰問する眞心のこもったもの
三、帰還者に對する慰藉、激勵の意をこめたもの

（二）原稿一、原稿用紙で八百字以内
二、原稿の冒頭に「文題」「学校名、学年、氏名」を明記

（三）募集範囲
府下各中小学校児童

（四）締切　十二月二十五日

（五）送付先
大阪府民生部保護課宛

徴税対策本部發足

市長陣頭に各課出動

徴税百%完遂を目指して、市では尚市長は対策本部設置にあたり、市長を本部長として対策本部を設置、去る十七日より各課、出張所員が五班十七組に別れ八尾市全域に対し個別徴税を行っているのであるが、何卒市民の皆様も明るい八尾市建設のため御理解ある御協力を御願い致します

去る十六日の退廳時全吏員に対し左の如く語った

「現在市の財政は危機にせまっている。それは国家よりの平衡交付金四千万円が、今次のドッヂ勧告により八万円に減ぜられたのと、地方税法の改正が遅れ、このため當市の令書が延びたため、市民の方に一年に納税していただくのが半年で納税していただく事になり非常に迷惑をかけている。

此度の徴税も聴に「名外科医は鬼心佛心」という如く鬼のような手で思いきった手術をし確実に且つ迅速に全快していただきたく思っている。各家庭にも年末をひかえ経費のかさむ事は万々承知しているが、市としても年内中三千五百万円が必要で一日平均七十五万円の徴税をしなくてはならない。皆様の御協力を切にお願いする」

税務案内

〃〃〃がトップ

廣報課が課として設置し、公聴係が本廳入口に頑張り、市民の案内を一手に引受けているが、去る日、一日退廳時までに同係の手を経て案内した方々の数を課別に分けたところ次の如くなった

税務四二、商工一六、戸籍一五、民生一〇、衛生八、農務水道各四、選管六、議会二、総務四、廣報一四、計一二五

なお、廳内の勝手を知った方は公廳係を素通り、この方々が一日約二五〇人位といっている。

おことわり

税務課

本月十五日より固定資産税及び市民税の出張徴收を実施する旨、予告しましたがこのたび本市に徴税対策本部が設置され、十五日―十八日の四日間の出張徴税は都合により中止しました

税務課では早速中止の通知を出したのですが徴収しないむきもあり、折角御出でいただいた方に対して心から御詫びします。なお、二十七日から三十日までの出徴税は下記の通り実施しますので何卒御利用いただくよう御願いします。

出張徴税日程

税務課

日	出張場所	徴收區域
27日	太田・免田神社々務所	太田
	沼・農業実行組合	沼
	北木本・樋口宗太郎氏宅	北木本
	竹淵・巽天理教会	竹淵
28日	亀井・青年会場	亀井・跡部
	植松・称念寺	植松
	晒・聞光寺	晒・八尾座
29日	山本北・山本小學校	山本北部
	中野・山本幼稚園	山本南部・中野・小阪合
	萱振・御坊	萱振
	西郡・小學校	西部
30日	今井・明圓寺	庄ノ内・成法寺・今井・別宮・八尾座
	久宝寺・念傳寺	久宝寺
	本町・本町会館	本町・大信寺
	三津・洋裁學院	三津・穴太・佐堂

無料診療所開設

引揚援護愛の運動週間の事業としてこのたび次の病院が無料診療所として府より指定されました。

日赤大阪病院（東区法円坂町）
阿部野診療所（阿部野旭町一）
東住吉〃（東住吉、中野町）
済生会中津病院（北区芝田町）
〃　吹田分院（吹田市宮野前）

廣報活動とは

世論に基いた市政の明朗化

最近　廣報活動とは宣傳のことですかとよく聞かれて困ることがありますが、廣報とは決して單なる宣傳ではありません、しかし宣傳も廣報活動の重要な役割を果していることは勿論です。ただ両者の間にはつきりした性格的な差異―即ち廣報とは英語でインフオメーション（Information）と呼び、その目的は「正しい事実を傳えることにより理性の働きを助けること」又宣傳とはプロパガンダ（Propaganda）で「感情を刺戟して理性を曇らせ、相手をある特定の方向にもつてゆくこと」とされています

従つて廣報の場合では、事実と意見とを明確に区別して、出來るだけ多くの人の正しい認識に訴え、充分な意見を戰わせる必要があり、これに反して宣傳の目的は人々に事実を知らせることではなく、人々をしてある方向に思いこませ、ある特定の事実のみを知らせることでありますから、この両者はある時は同じものであり、似たもののようですが、ひとつのものの部分と考えることは間違つてをり、非常に危險であります。だから廣報は單なる宣傳ということをそのまま結びつけて考えると廣報活動の本質を誤まり、思はぬ失敗や誤解を招いて廣報活動の発展を妨げ、ひいては大衆の信頼を失うことになります

さき頃　東京で各民事部民間報道課長会議があつた時、GHQのある高官が次の如く廣報活動について所見を語られ、当時新聞にも報ぜられていました

「廣報は民事部のいかなる仕事よりも重要であり それは日本の民主化のために何よりもこの仕事が重要である」と

だから現今の日本の民主政治が常に世論に基いて運営されていると、廣報活動はその運行をスムーズにする爲の潤滑油とでも云えます

最近アメリカの廣報状況を視察して帰られた大阪府の知事宗廣報課の阪田氏の言によると「アメリカでは官廳廣報の外にパブリツク・リレーシヨン（Public Relation）という組織があり、会社団体にもしつかりした廣報組織をもち、大低の所は副社長が廣報長となり、多いところで二、三百名少ないところでも二、三十名の專門家をおいて研究し活動している。又全米五十余の大学にはこのパブリツク・リレーシヨンについての講座があり盛んに活動している」と

では　今日、我国の各都市で行われている廣報活動の具体的な活動にはいかなるものがあるかと云いますと、先づ第一に市報、市政便り、壁新聞、パンフレツト、ポスター等を発行して市政の内容を公開し一般の理解を深めること、第二にラジオ、映画演劇、紙芝居、展覽会等を開催して一般の啓蒙、宣傳に努めること、第三の方法としては公聽会、世論調査、討論会等を実施したり、又市民の投書、陳情等を受けて市政の明朗化を促進するための手段としています。

このように宣傳は廣報の手段であつて廣報の目的では決してありません。宣傳の價値はあくまで廣報の一部としてのみ考えるべきで「政治は廣報なり」といつた徹底した先進国アメリカに比較すると、我国の場合はまだまだその利用範囲も狭く、その効果も十分とは言えません。秀れた廣報技術の修得と併せて市民の方々の廣報に対する認識が何と云つても一番大切なことだと云えましよう

なお　大阪府の廣報活動について云いますと、府には知事室直属の廣報課というものがあり、近畿二府四縣の廣報活動について示唆、助言を與えている民事部と連絡、指導を受けて活潑なる活動をして居り、各衛星都市も毎月一回開催される廣報連絡会議に参加し討議し助言を受けて各都市独自の廣報活動を続けています。

（廣報課）

圖案募集

市では目下建設中の新廳舍落成を記念して八尾市の現勢を廣く内外に宣傳のため市勢要覽（四六版・百頁・三千部）発行を企劃、同誌表紙の図案を市民の方々から募集しています。腕に自信のある方は振つて應募して下さい。提出先は編集担当の廣報課え、又期限は十二月十日、多数應募の際は小展示会を開き決定、採用分には賞状並びに金一封を贈呈することになつています。

内容次の諸項が図案化されたもの

①八尾市の特色が表現されていること

②文字は新廳舍落成記念、八尾市、市勢要覽と入れる

③文字のみ図案化して、自作の寫眞添布も可

④一人で二種類まで

倉内氏の美擧

引揚援護の要の運動週間にあたり当市銀映座支配人倉内氏より十一月中有効無料入場券百枚を寄贈され、係員生徒では早速未復員家族宅に配布し、氏の美擧に対し心から感謝している

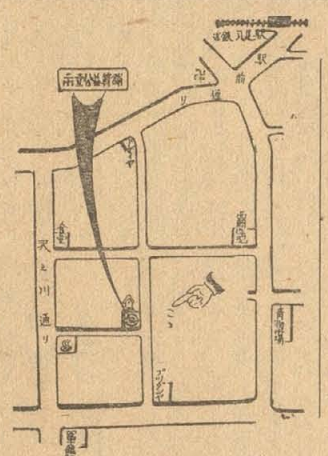
特別小口融資の申込はお早く

期限は來月十日

ジ台風による被害を受けられた中小企業の特別小口融資の申込受付は、來月二十一日迄となつていましたが既に制限の枠を突破、今般改めて融資の枠が増加されました一件につき五万円、申込期限は十二月二十一日迄となつていましたが今回は十日迄に短縮されましたから希望者は一日も早く商工課まで御申込下さい、期間中でも制限枠に達すると御期待に副えない事が皆様の御利用に應ぜられます

氣輕に御利用下さい

低利で親切な　公益質屋



梁め抜きの〝のれん〟をくぐるに人目を盗んだ風景も今は昔、昨今の金づまりの世の中に最も無民的な金融機関としての質屋は市民生活の安定に実に大きな役割を果しています

市では市公益質屋條例の制定に伴い低利で親切な市営公益質屋が現在一ケ所沢の川通りを裏に入つたところ（西郷一〇二三番地）にあります。

営業時間は、日曜、祭日を除き午前十時から午後六時まで、申込は市内居住の方であればどなたでも簡單に利用出來る事になつており米穀通帳に住所、氏名、職業、年令等を記入すればよく貸付金額は一口につき五百円まで、一世帯に五千円までとなつており、利子は一ケ月三分、但し質入れ十六日以後は一ケ月分、それ以前は半額となつています。

流質期限は質入れの日から四ケ月を原則とし、特別の事情ある場合は更に二ケ月延期されます

因に上半期の質入れ状況は次の如くなつています。

貸付金額	一、〇〇三、四三〇円
貸付口数	一、七一八
返済金額	九三〇、六三〇円
返済口数	一、五六二

質入者職業別

労働者	九七二
俸給生活者	四五五
小工業者	三四
小商人	二〇九
其ノ他	一四七

電話開通

皆さまに不便をかけていましたが衛生課と選擧管理委員会に左記電話が開通しました

八尾　五七三番

市民の声

關西線電化促進

（聲）關西線電化促進期成同盟の発会式があつた旨新聞に出ていたが、大阪近郊で電化されないのは関西線のみである、どんな不便では全く衛星都市の発展は望めない、猛烈な運動を展開して欲しい。（植松・一市民）

（答）電化運動については五日付当市時報にて概略知しました通りで猛烈な運動を展開しています現況では決して満足していませんが、適当な常住医師を早急に決定し、診療所も再開、皆さまの要望に應える様努力します。（電化期成同盟）

お醫者さんを派遣して欲しい

（聲）市長さま、御願いです、西郷の診療所に八尾からお医者さんにきて貰つて下さい。（西郷・一市民）

（答）現在市民病院には医師のみます（山本・内藤政次郎）

下肥の汲取

（聲）いつも汲取りにきていた村副知事、市側から市長外關係者二五〇名出席の上盛大なる開廳式を行つた

なお、当日廳舍建設に功労があつた植田組、大木鐵工所、片岡建設松永憲二氏が表彰された

今春闘配横空地に建築中だつた八尾市消防署は八月下旬移転完了事務をとつていたが、去る十八日山

写眞は文化の日の八尾市連合体育大会（龍中校庭）

消防廳舍開廳式

副知事も出席

の手續きをすませ、老婆は投票を終つたのであるが、この雨の中をとぼとぼ村にすがつて投票にきた老婆の美しい心にいたく係員は感激し、明るい氣持になつた

子供達は明るく健やかに

日本の將來をになう子供たちを健全な国民に育てあげる事はいつも子供を中心にして、温いふん囲気をこしらえ、子供の人格を尊重しなければいくら資産家でも不良兒が多くなり、このような社会には文化は永久に繁栄しない、子供を育てるのは親の責任であり、子供の福祉はまず家庭の責任であり周囲の環境が悪いと自然その感化をこうむり不良化する場合が多い

しろがねも黄金も玉も何せんにまされる寶子にしかめやも

と歌われて世の人々から愛されてきた、だが應々にして効くて無力である子供を親の私有物のように解し、偏狭な溺愛によつて子供を悪くした場合が多かつた、從つて身ともに健康で環境に惠まれた育成方法を講じられるように努力する必要がある、生活環境に惠まれながつた不良兒の例を取上げると明治の花村新六という兒童は親にも見放され親戚からも相手にされず自棄を起し遂にある風の激しい夜家屋に放火し一万数千戸を火の海と化したという事件があり、当時刑事沙汰にはならなかつたが感化法によりその罪の償いをしたのであるが感化法がその後改められて少年教護法となりその少年教護法も暗い面を取上げた法であるというので昭和二十三年兒童福祉法が制定された

一、すべて国民は兒童が心身ともに健やかに生れ且つ育成されるよう努めなければならないすべて兒童はひとしくその生活を保障され愛護されなければならない

二、国及び地方公共團体は兒童の保護者とともに兒童を心身ともに健やかに育成する責任を負う

三、前二條に規定するところは兒童の福祉を保障するための原理でありこの原理はすべて兒童に関する法令の施行にあたつて常に尊重されなければならない

以上の総則によつて子供のしあわせは国民のすべてに責任があり、ひとしく將來の日本をになう立つ子供たちの爲に、伸びゆく子供等の幸福によろしき御指導を怠慢するものである。

一日に赤ん坊が四人生れる

戸籍課の調べによると、当市の十月中受付た出産兒の数は百十九名で、これを一日に割ると約四人の赤ちゃんが生れている勘定になる内訳は左の通り

男六九（六九）女五七（五三）計一二六（一二二）

伺、参考のため当市の死亡、死産婚姻、離婚の件数は

★死亡―男三一（二七）女一八（二一）計四九（四八）

★死産―男四（五）女四（六）姓不明三（二）計一一（一三）

★婚姻―二九件（三四件）

★離婚―七件（十件）

（カツコ内は九月）

教職員不適格者え吉報

公職訴願によつて、非該当と認められた方で、教職不適格者になつていられる方は今度教職審査にかいて特免、第二審査訴願がみとめられる事になりました該当者は至急府教職員適格審査会に連絡（毎週月、火の午後）下さい

棄權防止に龍中生應援

去る十日の教委、市議の投票日、廣報課では朝八時から夕方の六時まで、市内各投票区を中心に棄權防止のマイク宣傳を行つたのであるが、当日廣報課の過半数が選擧事務に出動したため手薄となり遂に悲鳴をあげていたところ、龍中緒方先生の好意で同校宣傳部三年生の今仲嘉昭、辻村利嗣両君が機械調整係に、又同じく同校三年の山近ヨシコ、仲敏子さんがアナウンサーとして應援、雨の中をマル一日美しい声で全市を放送棄權防止に活躍、廣報課はとときを得た

同乗の富田廣報課長「野郎のドラ声では獣目だ、アナ公はやはりうら若い女子にかぎる、投票率は恐らく府下でトツプだろう」と大綱悦、翌日の開票日は予想的中府下で一位ならぬ二位の好成績を得た

國体によせて

山本正雄

瑞穂陸上競技会場

十方のいのちは礎りて展開する民族復興の大禮砦はや一万五千の選手八万の觀衆が感激にふるい君が代うたう

一宮体操会場

最高点をかちえた選手因幡君が平氣な顔で控所に帰るどよもして起る歓呼に両陛下の御顔さわやかに笑ませたまへり

（雀者は安中小学校長）

英語講座開講

公民館主催で本月二十六日より來年三月末まで英語会話講座を開くことになつた講師は篠原美左雄氏講料無料（但しプリント代二百円）時間は毎水曜と日曜日の七時から八時半まで、公民館随時受付

麥類生産割當決定

農務課では昭和二十六年度麥類割当を左の通り割当を決定、各農業調整委員及農業協同組合に協力方要望した

地区別	生産割当面積	割当数量
八尾	一〇一二反	一五四一反
龍華	六八五	九八六
久寶寺	二二六	三五〇
大正（沼、東北を含む）	六四三	九七〇
西郷（新家、堤合を含む）	二三八	三五五
計	二、八〇四	四、二〇一

老婆も投票に

去る十日の投票日の晝さがり、70才前後の老婆が第22投票所（久宝寺中学）に現れ

「私は字が書けないのですが、今度の選擧は孫の教育を左右する選擧であり、又八尾市を明るく、立派にする爲の大事な選擧だと、子供夫婦に云はれやつてきた、是非投票させて下さい」と

これを聞いた係員は早速代理投票

學校をきれいに

八尾中二年　角田禮三

八尾市が市になつて、もう二年半になる。僕たち生徒もより明るい、住みよい市に育てようと心がけている。

しかし、僕たち生徒を育てる学校はどうであろうか。ジ台風のため学校はいたみつぶれたが、やつと市役所の協力で形がついた。しかし、教室がたらない、運動場は狭くて草が一ぱい生えている。この事は市役所は知らないのであろうか。教室の掃除器具が足らない掃除に大変不便だ。こんな劣悪な学校生活とくらべて税務課は立派に建築され、学校であれはボツボツしか建たないのに不思議な位いだ。

市役所も建築されている。それだのに僕たちの学校の教室はなぜ建たないのだろうか。市の方も建築費がむつかしいだろうが、学校の方はよりつらい。教育施設のひとつの学校で初めてよい生徒が生まれ、よい八尾市民が出來るのではなかろうか。

開票余滴

どこの選擧でも、色々の名文？があるものだけれど、去る十日行われた府教委、市議補選にも左の通りの落書、戯文があり係員を苦笑させた

宮本武蔵、石川五衛門、菅原道眞、石川達三、原節子、林長二郎、大屋晋三、マツカーサー、ペスタロツチ、モンテクリスト伯、天皇陛下、大山巌、徳田球一

後記編集

△「時報」も本号からやつと面目一新、新聞活字の使用が出來、皆様の要望に應える事が出來ました

△これで記事も二倍方余計に入り印刷も鮮明、あとは発行日の遅日ぐらいには皆さまの御手元に届くよう怠慢しています

△「時報」は皆様に代り市が編集発行しているもの、何卒市政に対する御批判なり、建設的な意見をドンドン御投稿下さい、明るい八尾市は皆さま一人一人の声から建設出来るのです